

戦後70年の今夏、

27刷・累計28万部のロングセラー



加藤陽子著『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』

待望の電子書籍化！！

株式会社朝日出版社は、27刷・累計28万部のロングセラー 加藤陽子著『それでも、日本人は「戦争」を選んだ』を、電子書籍化し配信いたしました。

本書は第9回小林秀雄賞受賞を受賞するなど、2009年の刊行以来多くの方に読んでいただき、多くの書評をいただきました。

戦後70年を迎える今夏、より広く多くの方の手にお届けするべく、電子書籍版を配信いたしました。

折しも安全保障関連法案について連日報道が続く今、先の戦争において、日本だけでなく、世界の人々がなにを考え、どのような道を選択したのか、かつての人々が残した言葉をたどりながら、詳しく鮮やかに紐解いてゆき、縦横無尽に「戦争」を考え抜いた高校生との5日間の講義録の本書は、各自が思考する大きな手掛かりになるかもしれません。

先般亡くなられた鶴見俊輔さんも、「目がさめるほどおもしろかった。こんな本がつかれるのか？この本を読む日本人がたくさんいるのか？」と絶賛してくださいました。

本書は、Amazon.co.jp、紀伊國屋書店 Kinoppy、楽天 Kobo、BookLive!、honto などの電子書店で配信。（8月12日現在、Amazon.co.jp で配信中。他書店でも順次配信。書店により発売日が異なります）

■Amazon.co.jp

—電子書籍版はこちらから <http://www.amazon.co.jp/ebook/dp/B013QOCOE6/>

—書籍はこちらから <http://www.amazon.co.jp/dp/4255004854/>

■朝日出版社

本書の紹介ページ [http://www.asahipress.com/bookdetail\\_norm/9784255004853/](http://www.asahipress.com/bookdetail_norm/9784255004853/)

■著者紹介：加藤陽子（かとうようこ）1960年生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科教授。専攻は日本近現代史。主な著書に『徴兵制と近代日本』（吉川弘文館）、『戦争の日本近現代史』（講談社現代新書）、『満州事変から日中戦争へ』（岩波新書）、『昭和天皇と戦争の世紀』（講談社）などがある。

【本件のお問い合わせ先】株式会社朝日出版 〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-3-5 TEL：03-3263-3321

●内容に関すること 第二編集部 鈴木久仁子 [suzuki@asahipress.com](mailto:suzuki@asahipress.com)

●配信に関すること 営業部 津金秀和 [tsugane@asahipress.com](mailto:tsugane@asahipress.com)

デジタルコンテンツ室 金貞姫 [kim@asahipress.com](mailto:kim@asahipress.com)